

令和3年度 AIを活用した水力発電所運転計画支援システム実証事業
公募型プロポーザル審査基準表

項目		審査内容	配点
基本事項 (40点)	実施体制 (配置技術者)	配置技術者のAIを活用した事業の経験が豊富であるか	10
	業務履行の確実性	類似業務の実績等から、業務が確実に履行できることが見込まれるか	10
	経費及びその内訳	事業内容等に対して必要な経費が適切に見積もられ、かつ県の予算の範囲内であるか	10
	ランニングコスト	システム利用料等ランニングコストが安価で利用可能であるか(平均年間費用で比較)	10
企画提案 (60点)	AIを活用し、精度が高い水力発電所運転計画支援システム構築に関する提案	従来型と比較し、先進的なAI技術を活用した精度の高い流入予測の方法と水力発電所運転計画において、発電所の特性を理解した実用性の高い提案	20
		次世代運転監視システムの構築により、クラウド上に蓄積する予定の各種データ等他のシステムとも連携し、学習機能により、常に精度が高いシステムとする提案	15
		他の発電所、ダム等への展開及び新たに入手したデータ等の活用が安価かつ容易に拡張可能となる提案	10
	アフターサービス	完了後のAIチューニングやシステム不具合等に対するフォローに関する提案	10
	有効な運転員支援に関する提案	運転員の業務やダム管理が出来る限り軽減されるシステムの提案	5
評価点 合計			100